平成23年度 第5回公民館運営審議会議事録

平成24年1月13日開催

平成24年3月 9日承認

浦安市高洲公民館

〇 出席委員

勉 委 員 長 塙 副 委 員 ヒロ子 髙 長 橋 委 員 邉 聰 渡 子 委 員 和 代 加 藤 委 員 村 実 香 田 委 中 寿 子 員 井 委 巳 員 西 村 佳 員 委 池 田 正 彦 委 員 本 正 和 竹

○ 説明出席者等

教育次長 大 野 伸 夫 織 生涯学習部長 戸 久 雄 高洲公民館長 吉 敏 輝 田 中央公民館長 熱 海 寿 雄 堀江公民館長 繁 大 塚 富岡公民館長 指 裕 田 司 美浜公民館長 宇田川 妙 子 当代島公民館長 石 井 義 日の出公民館長 梨 晶 髙 子

 生涯学習課主事
 木 村 享 平

 事 務 局
 鈴 木 徳 雄 吉 田 直 子

平成23年度 第5回 公民館運営審議会会議録 (議事要旨)

- 1 開催日時 平成24年1月13日(金)午後3時~5時
- 2 開催場所 美浜公民館 2 階 第 3 会議室
- 3 出席者

(委員)

塙委員長、髙橋副委員長、渡邉委員、加藤委員、村田委員、中井委員、西村委員、 池田委員、竹本委員

(事務局)

教育次長、生涯学習部長、高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、 富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、高洲公民館主査、 高洲公民館副主査、生涯学習課主事

4 議 題

- I 開会
 - 1. 委員長挨拶
 - 2. 教育委員会挨拶

Ⅱ 協議

- 1. 報告事項
- (1) 前回会議内容の確認
- (2)公民館主催事業(11月·12月)参加状況報告
- (3)公民館主催事業(1月~3月)開催計画について
 - 2. 審議事項
- (1) 平成24年度浦安市公民館運営方針(案)について

Ⅲ その他

- (1) 第63回公民館研究大会の報告について
- (2) 公民館利用者研修会について
 - 3. その他
- (1) 浦安市生涯学習情報システム まなびねっと URAYASU について
- (2) 次回会議の予定

5 議事概要及び会議経過

- I 開会
 - 1. 委員長挨拶
 - 2. 教育委員会挨拶

Ⅱ 協議

- 1. 報告事項
 - (1) 前回会議内容の確認

平成23年度第4回公民館運営審議会議事録(議事要旨)の内容を確認、承認された。

- (2)公民館主催事業(11月・12月)参加状況報告 事務局(各公民館長)より公民館主催事業(11月・12月)の参加状況について報告を行った。
- (意見) 富岡公民館の親子事業の参加者が少なかったことについて、他の子育て事業と日程が重なってしまっているのではないかという報告があったが、このように結果から課題を見つける姿勢が大切であると思う。
- (意見) 中央公民館のお泊り会は、子どもたちにとってはとても楽しいが、職員は ご苦労があると思う。また、子どもたちの居場所づくりのボランティアと して子どもたちの囲碁の相手をしているが、大人と子どもが接する機会が あることはとても良いと感じている。
- (意見) 仕事で、子育ての不安を感じている母親は、公民館で保育付きの事業を開催していることを知らずに、一人で悩みを抱え込みながら子育てをしているケースを目の当たりにしている。保育付きの講座に参加することで、子どもと離れ学び気分転換ができたり、同じような悩みを持つ人と話ができるのだが、必要としている対象者に、そのような公民館の情報が届いていないようである。社会福祉課や保育幼稚園課、健康増進課等の職員は、このような悩みを抱える母親の対応をしているので、公共施設や教育現場だけでなく、孤立し悩みを抱える母親にも情報が届くように関連の担当課にPRの場のリサーチをしていただけるとより効果的だと思うので、お考えいただきたい。
- (意見) 高齢者の事業の中で参加者が少なかったという報告があったが、公民館に 自力で行ける方や家族に連れて行ってもらえる方ばかりではないので、事 業に参加したくても行く手立てがないという要因もあるのではないかと思 う。
- (意見) 中央公民館の利用者懇談会は、非常に良いと思う。これからとても必要ではないかと思う。利用者の意見を伺う場としても、公民館側の考えを利用者に知っていただく場にもなるので、定期的に行っていただきたい。情報の発信も期待できるし、行政の思いを伝える場ともなるのではないか。

(3)公民館主催事業(1月~3月)開催計画 事務局(各公民館長)より公民館主催事業(1月~3月)の開催計画について説明 を行った。

2. 審議事項

(1) 平成24年度浦安市公民館運営方針(案)について

事務局(高洲公民館)より平成24年度浦安市公民館運営方針(案)の構成について説明を行った。2月10日(金)までに、事務局までご意見、ご質問等をお寄せいただき、3月の審議会にご意見を反映させた案を再度ご検討いただくことを確認した。

- (意見) たとえば、子育ての事業について、各部局でそれぞれ取り組みが行われているが、本当に必要としている方に情報が伝わっていない現状があるので、各部局同士の連携についての記載(8頁5.) を補強し、1歩踏み出してほしい。
- (意見)事業の周知についての部分を補強して欲しい。

3. その他

- (1) 第63回千葉県公民館研究大会の報告について
- 参加された委員の方から感想を報告していただいた。
- (感想)分科会に参加し、事業は開催するだけにとどまらず、結果まで報告することが大切だと感じた。
- (感想) 初めての参加だったので、立派な運営であったと感じた。
- (感想) 浦安市は恵まれた環境の中で公民館が運営されていると思うが、市民は他市の様子を知らないので、恵まれた環境が当たり前になっているのではないかと思う。公民館ではさまざまな活動が行われているが、運営をしていくのは公民館であるが、活動の主体は市民になっていかなければならないと思っている。公民館の主催事業からサークルが立ち上がるように、ひとつの活動が次にステップアップしていく支援を公民館でできたらいいのではないかと思ったと同時に、公民館の活動を通じながら、外へ向かって活動していける人を育成していくお手伝いがしていければと思った。大変勉強になった。
- (感想) 記念講演がとても良かった。分科会は評価についてであったが、事業担当者として自己評価することは必要であり、また参加者の評価も大切である。外部評価はどうすべきかという課題については、自己評価をインターネット上に公開し、それを受けて外部評価をいただければよいのではないかと考えている。利用者の評価を行っている事例もすばらしかった。いかに取り組みを発信していくことが大切であり、どう発信していくかで評価も変わってくる。評価は一様ではないので、数的評価がすべてではなく、質的評価も重要であり、客観的な評価が大切であると感じた。

- (感想)市民ボランティアについての分科会に参加したが、佐倉市の事例はすばら しかった。ボランティア育成の仕組みがしっかりとできていた。浦安市も 先進的なところを参考にしていくべきと感じた。
- (2)公民館利用者研修会について 日の出公民館長より公民館利用者研修会について説明を行った。
- *中央公民館長より、平成24年2月1日~7月31日まで空調設備工事のため体育館の利用ができないことの報告があった。

Ⅲ その他

- (1) 浦安市生涯学習情報システム まなびねっとURAYASUについて 生涯学習課担当者より、浦安市生涯学習情報システム まなびねっとURAYASUについて説明を行った。
- (2) 次回定例会議の予定

事務局より次回の第6回公民館運営審議会は、3月9日(金)午後3時から、高洲公民館で開催することを確認した。

以上で平成23年度 第5回浦安市公民館運営審議会が閉会した。